

うらほろ

2025
2
No.700

浦幌町馬産振興協議会
第48回定期総会



浦幌町馬産振興協議会 定期総会

福白金時部会（部会員11名） ～大口の取引先(株)虎屋が来所！



(株)虎屋とホクレンの職員

12月19日、上浦幌団地センター大会議室で福白金時部会が開催され、当JA生産者7名と農産課職員4名が出席しました。(株)虎屋からは森山取締役他2名とホクレンからは東京支店の鮫島課長他2名が来所され、福白金時の必要性と生産維持について生産者と直接お話がしたいというご依頼を受け、開催する運びとなりました。



ホクレン野川係長

初めにホクレン野川係長より、現在の豆類の需給状況についての説明があり、その後、(株)虎屋の森山取締役より、会社概要や経営理念、生産工場、商品説明などについてスライドを用いてご講演いただきました。

福白金時は全道で約100ha作付けされており、その内十勝での作付けは70ha程あります。(株)虎屋ではその内の約50ha、60ha分の福白金時を使用してあり、中でも浦幌町産は20haと産地として重要な位置づけとなっております。

全道での作付面積が減少し、浦幌町でも30ha程度を維持していた中、近年は作付減少が進んでおります。その状況を危惧し「何とか作付維持・拡大を」と、森山取締役がお話され「白

あんには福白金時が欠かせない豆であり、作りづらい豆だとは十分理解している上で、生産者の方の栽培継続をお願い致したい」とご説明がありました。

続いてホクレンの鮫島課長からは「生産者の再生産が可能な価格で取引させていたいただきたい」と来年度からの生産者価格の値上を約束して頂きました。

JAの農産課職員は「行き先の見える取引は生産者が選択する上でも重要な要素、それに価格が伴えば高付加価値の作物として輪作に加えて頂きたい」と今後、作付推進をしていきたいと話していました。

会の最後は生産者の方との意見交換会があり、作付維持を宣言していただくなど、和やかな雰囲気終了しました。



(株)虎屋森山取締役



参加者の様子



(株)虎屋資材部大沢課長



農事組合長会議
開催日：令和6年12月6日

**令和6年度 十勝管内JA合同
農業機械早期予約展示会**
開催日：令和6年12月6日～7日



第26回 うらほろ物産フェア
開催日：令和6年12月8日



**2025営農計画相談
(本所地区)**
開催日：令和7年
1月17日～21日

田野敏規さん・宮脇哲也さん 連産牛表彰

12月23日、ANAクラウンプラザホテル札幌で令和6年度和牛振興委員研修会が開催されました。

研修会では、認定改良組合・連産牛・高等登録雌牛系統・優良技術員などの表彰が行われ、浦幌町からは田野敏規さん（富川）所有の「つきこ」号と「ひでみ」号、宮脇哲也さん（美園）所有の「やすこ」号が連産牛表彰され、代表として田野敏規さんが授与を務めました。

連産牛表彰は、初産月齢が28カ月以内のもので10産以上、かつその分娩間隔が365日以内などの条件をクリアした繁殖成績の優秀な牛を飼育した方に贈られます。

その後「全共に対する思いと和牛情勢に今思うこと」と題し、第12回全共種牛の部第4区で内閣総理大臣賞受賞を受賞した藤山人工授精所の藤山粹氏による講演が行われ、続いて「第12回全共の軌跡」と題した動画が上映され、第13回全共に向けて北海道各地の方と意思統一を行いました。



授与の様子



表彰状を手にする田野敏規さん（右）



第11回 理事会



1月30日、役員室において理事会を開催し、議案8件について審議され、原案通り承認されました。

○議案

- ・組合員の出資減口及び出資持分譲渡について
- ・経理規程の一部改正について
- ・職員就業規則（特別休暇）の一部改正について
- ・コンプライアンス・マニュアルの更新について
- ・職務権限表の一部改正について
- ・道常例検査指摘事項に対する改善状況等の報告について
- ・令和7年度資産評価基準額の設定について
- ・令和5年産小麦共同計算精算について

○報告事項

- △総務部▽
- ・組合員の資格変更及び脱退届について

- ・人事の発令について
- ・令和6年度12月末財務報告書及び12月末決算について
- ・役員報酬審議会の答申について
- ・組合員組織会計事務取扱要領の一部改正について
- ・浦幌トラック株令和6年度第3四半期事業実績について

△信用部▽

- ・2024営農年度 組合員勘定清算状況並びに貸出実績について
- ・理事に対する資金の貸付に係る報告について

△営農販売部▽

- ・作付面積作物別集計表（2025営農年度計画）
- ・生乳生産動向について

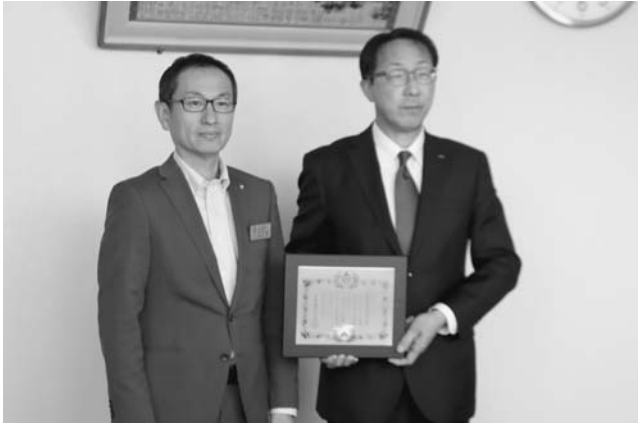
△その他▽

- ・内部監査報告について（令和5年産大豆・小麦）
- ・令和6年度 十勝管内JA役員研修会の開催について

人事異動

○退職（令和6年12月31日付）

・高村 春弥（購買部燃料車両課車両整備係）



感謝状を手にする林組合長（右）



授与の様子

献血協力で 日本赤十字社より感謝状

12月6日、農業会館で日本赤十字社から当JAへ金色有功章の伝達式が行われました。

この表彰は、団体献血や献血推進活動などに長年協力した団体や個人が対象となります。当JAは献血を20年以上協力したことにより金色有功章を受け、感謝状が井上亨町長から林常行組合長へ手渡されました。献血協力は50年前に始まり、献血車は年に3回訪れます。職員や地域住民が足を運び、累計129回の協力となりました。表彰は平成26年に銀色有功章を授与されて以来、4度目となりました。

2025年 5月号で 家の光は 創刊100周年

さまざまな特別企画をお届けしていきます

総力大特集

「わたしと家族と台所」



わが家の台所物語

『家の光』と台所
～台所改善運動編～

読者体験手記
「台所の記憶」

5月号
別冊付録



100年分の『家の光』掲載記事から、
よりすぐりの「台所の知恵」をまとめた永久保存版!

お申し込みは
お近くのJAへ

定価(税込)

- 普通月号629円
- 特別月号(1・4・5・7・9月号)922円
- 12月特別号1,027円

JAグループ 家の光協会

〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11

TEL. 03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net/>

創刊100周年記念

家の光
愛読者謝恩
プレゼント

豪華賞品が
いっぱい!!

令和7年2月 農事組合懇談会のお知らせ

月日	時間	農事組合名場	
2/25 (火)	10:00	川上・栄穂・貴老路・ 恩根内・川流布・宝生・合流	帯富・万年・静内・太平
		団地センター	農業会館
	13:30	相川・美園・富川・活平	下浦南
		団地センター	新養老コミュニティセンター
2/26 (水)	10:00	中浦第一・吉野	
		農業会館	
	13:30	幾千世・稲穂	
		幾千世地区集会所	

役員道外研修視察

11月13日から16日の日程で役員道外研修視察が開催されました。

13日はTKBカンファレンスセンター名古屋で意見交換会を行い、(株)森田商店(株)両口屋是清、(有)水上食品、ホクレン名古屋支店が参加しました。小豆・金時・手亡類の回復基調にあった需給状況が令和5年度から令和6年度の物価高騰の影響も相まって減少気味となっており、作付終了となりかけている北海金時の需要についてや、製餡に欠かすことのできない福白金時の重要性について、今後とも面積の維持拡大及び安定供給を目指してほしいとお話がありました。

14日は、えびせんべいの里(株)白藤製菓で製造ラインや直売所の視察をはじめ、創業当初に使用していた製造機器を見学しました。取締役は「原材料の海産物はもちろん、馬鈴薯澱粉は欠かせない。コロナ禍は販売実績もかなり落ち込んだが、通信販売で業績を支えられコロナ禍以後のリピーターにつながったと考えている」と話していました。



集合写真

15日は森永乳業(株)中京工場を見学しました。中京工場では主にピノやプライベイトブランドアイスクリーム、乳製品飲料の「マウントレーニア」を製造しており、当日は浦幌工場で製造された脱脂濃縮液が搬入され、集乳されているところを視察しました。

参加した職員は「浦幌町では白餡の製造に欠かすことのできない福白金時や雪手亡などの白い豆を多く扱っていますが、特に貴重といわれた福白金時は、栽培が難しく裂皮やシワなどに悩まされる品種で面積も減少傾向にあります。しかし、メーカーは福白金時を重要視しており、これに代わる原材料がないと熱意をもってお話いただき、生産者ではない私もうれしく思いました」と話していました。

～令和6年度 農業分野における人材確保対策事業～

1日農業バイト 「デイワーク」説明会

日時 R7.2.19(水)

①10:00～11:30

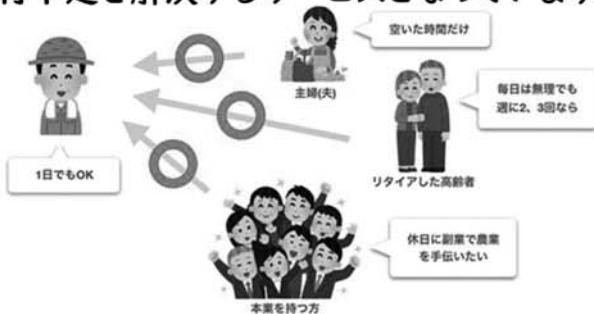
②13:30～15:00

場所 帯広畜産大学
講義棟
3階35番教室

～デイワークとは～

生産者は、農繁期の人材確保が難しいことが課題でしたが、デイワークでは、生産者が掲載する1日単位のお仕事依頼に対し求職者が直接応募を行うことができる仕組みです。

求職者は好きな日に1日単位で働くことができるため、副業として週末だけ働きたい方や、毎日の就業が難しい方などが農業に参加しやすくなることで、農業分野における人材不足を解決するサービスとなっています。



【お申込方法】

- ◆ QRコードからお申込をお願いします
- ◆ お申込期限 2月17日まで
- ◆ 参加は無料です



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

【開催目的】

農業分野では労働力・担い手不足が課題となっています。

1日単位で農業アルバイトができる「デイワーク」の利用普及による農業分野の労働力確保を目的として「デイワーク説明会」を開催します。



【プログラム】

- ①北海道農政部農業経営課
 - 北海道の「農WORK」の取組について
- ②とちあグリワーク
 - とちあグリワークの発足とデイワークについて
 - 管内の利用状況や作業の様子について
 - デイワークの利用方法について
- ③十勝管内ヘルパー組合連絡協議会
 - 酪農ヘルパーについて
- ④質疑応答
- ⑤個別相談

※午前と午後の内容は同じですので
ご都合の良い方にご参加ください。

主催：北海道十勝総合振興局／協力：とちあグリワーク、十勝管内酪農ヘルパー組合連絡協議会
【お問い合わせ先】北海道十勝総合振興局産業振興部農務課 黒柳、佐々木 ☎0155-27-8612

新パズル(2月)

ラ	ド	ル	ア	ダ	ク	エ	フ	ラ
ミ	ル	ザ	ム	ツ	ラ	ラ	ワ	グ
ソ	ザ	ボ	コ	カ	ブ	ダ	メ	ネ
タ	ド	ー	ア	フ	ル	ア	カ	ト
カ	ピ	ア	ル	ゴ	ル	ダ	ツ	ア
ル	ザ	イ	ル	カ	フ	ニ	エ	エ
ト	ハ	マ	イ	ナ	サ	イ	フ	シ
ス	ハ	ド	オ	ク	ア	フ	ル	ミ
カ	ケ	ス	イ	デ	ピ	ス	ア	デ

アスピディスケ(りゅうこつ座)、アダラ(おおいぬ座)、アルカイド(おおぐま座)、アルゴル(ベルセウス座)、アルドラ(おおいぬ座)、アルファード(うみへび座)、アルフェッカ(かんむり座)、イザル(うしかい座)、エニフ(ベガス座)、カストル(ふたご座)、コカブ(こぐま座)、サイフ(オリオン座)、シェアト(ベガス座)、シェダル(カシオペア座)、スハイル(ほ座)、ナオス(とも座)、ハマル(おひつじ座)、ピーコック(くじゃく座)、フェクダ(おおぐま座)、ミザール(おおぐま座)、ミラ(くじら座)、ミルザム(おおいぬ座)、ミルファク(ベルセウス座)、ミンタカ(オリオン座)、メラク(おおぐま座)、ララワグ(さそり座)

□解き方

冬の夜空は星がよく見えます。全天には一番明るいシリウスをはじめ21の一等星がありますが、今回はそれより暗い二等星を並べてみました。残った文字を並び替えてできる二等星をお答えください。

□発表

正解は本紙3月号に掲載します。1月号のパズルへのご応募ありがとうございました。抽選の結果、10名の方に賞品をお送りします。



パズル抽選者は営農販売部畜産課の井出歩夢さんです。

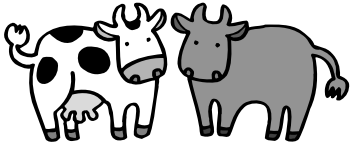
※ご意見ご要望等ございましたら、企画振興課教育情報係までお問合せ下さい。(TEL...57817068)

①	ツ	②	レ	③	ヅ	④	レ	⑤	グ	⑥	サ	⑦	カ	⑧	ブ	⑨	オ	⑩	ン	⑪	ギ	⑫	ヨ	⑬	ク	⑭	タ	⑮	ン	⑯	ー	⑰	ク	⑱	ス	⑲	リ	⑳	ユ	㉑	ビ	㉒	ヨ	㉓	ウ	㉔	チ	㉕	ク											
⑰	ヤ	⑱	ク	㉑	シ	㉒	ニ	㉓	ヨ	㉔	ラ	㉕	イ	㉖	ウ	㉗	オ	㉘	ウ	㉙	ベ	㉚	ツ	㉛	ジ	㉜	ア	㉝	ン	㉞	キ	㉟	モ	㊱	ヒ	㊲	コ	㊳	ム	㊴	ス	㊵	タ	㊶	キ															
㉞	ユ	㉟	エ	㊱	ン	㊲	コ	㊳	モ	㊴	エ	㊵	ス	㊶	タ	㊷	ア	㊸	カ	㊹	サ	㊺	カ	㊻	ン	㊼	ウ	㊽	キ	㊾	ハ	㊿	ト	㊱	コ	㊲	イ	㊳	ク	㊴	ラ	㊵	イ	㊶	㊷	バ	㊸	グ												
㊿	ザ	㊱	ヨ	㊲	ナ	㊳	キ	㊴	ペ	㊵	ア	㊶	ハ	㊷	ガ	㊸	ク	㊹	レ	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿					
㊿	ブ	㊱	ス	㊲	コ	㊳	ク	㊴	ミ	㊵	ン	㊶	シ	㊷	ン	㊸	サ	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿						
㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿

1月号の答えは ANSWER
フジマルサイセイプロジェクトシンドウ
 (藤丸再生プロジェクト始動)でした。

ちくさん

情報



詳しくは
宮農販売部
畜産課まで
お問い合わせ
下さい
☎576-4115

◎ホクレン十勝家畜市場

・育成市場（1月16日）（単位：円 ※税込み価格）

頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
育成牛 0	0	0	0	241,680

・乳牛市場（1月14日）（単位：円 ※税込み価格）

頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
初妊牛(ET除) 5	688,600	304,700	500,500	598,365
初妊牛(ET) 0	0	0	0	692,538
経産牛 0	0	0	0	430,460

・乳牛市場（1月28日）（単位：円 ※税込み価格）

頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
初妊牛(ET除) 1	85,800	85,800	85,800	562,871
初妊牛(ET) 0	0	0	0	721,057
経産牛 0	0	0	0	439,704

次回市場 育成牛 2月13日（農協順：2）
乳牛 2月10日（農協順：11）
3月市場 育成牛 3月13日（農協順：22）
乳牛 3月10日（農協順：15）
乳牛 3月24日（農協順：1）

・肉牛市場（1月7日）（単位：円 ※税込み価格）

頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
和牛素牛(去勢) 50	859,100	205,700	567,402	645,451
和牛素牛(雌) 48	622,600	246,400	480,356	520,305
繁殖雌牛 11	695,200	376,200	497,200	596,031
廃用牛 17	691,900	128,700	339,706	360,497

次回市場 2月6日・19日
（農協順 黒毛：8・交雑牛：9）
3月市場 3月5日・17日
（農協順 黒毛：2・交雑牛：1）

◎ホクレン十勝枝肉市場（1月市場平均）

（単位：kg/円 ※税抜単価）

	A-5	A-4	A-3	A-2	平均単価
和牛	2,252	1,952	1,650	1,200	2,119
交雑牛	AB-5	AB-4	AB-3	AB-2	平均単価
			1,410	1,158	1,206

次回市場 2月1日
3月市場 3月1日・15日

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

2月開催日
4日・7日・10日・14日・18日・21日・25日・28日
3月開催日
4日・7日・11日・14日・18日・21日・25日・28日

◎畜産公社出荷日 2月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

△臍帯炎について②▽

今回は臍帯炎の予防について説明させていただきます。臍帯感染を防ぐために大切なことは、分娩後の衛生管理と子牛の免疫力を向上させることです。また、臍帯の適切な消毒も予防効果があります。出生直後は臍帯内部に血液等が残り細菌が増殖しやすい環境となっており、臍帯の付け根を清潔な手でしごいて内部の液体を排出させた後に消毒を行う必要があります。使用する消毒剤については2%ポビドンヨード剤や0.5%クロルヘキシジンの使用が推奨されています。これらの消毒剤を出生後

1日2回ほど、臍が乾燥するまで使用します。ただし、臍の断面を広げて薬剤を内部に注入すると臍にとつて過剰な刺激を与え炎症を引き起こすことにつながってしまうので注意が必要です。最後に臍帯炎は子牛の時期だけが遅れたり長引いたりすることによって体の中に膿瘍が残り、成牛になつてから心疾患や鼻出血等を発症するリスクが上がるという報告もあります。今一度、臍帯の衛生管理について見直してみたいかがでしょうか。

◎浦幌町の乳牛頭数（搾乳農家）12月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
4,809頭	857頭	5,666頭	2,563頭	8,229頭

◎生乳生産量（12月出荷分）

実績乳量	前年実績対比	12月実績乳量	12月前年対比	搾乳牛1日1頭当乳量
4,574 t	109.0%	41,181 t	104.9%	30.7kg

◎生乳成分と乳代単価（12月）

項目	脂肪率 %	無脂固形分率 %	単価内訳(円)			合計
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	
平均						
浦幌町	4.30	9.01	115.84	7.31	2.19	125.34
十勝	4.18	8.95	113.84	7.31	2.19	123.34
全道	4.23	8.92	114.29	7.31	2.19	123.79

※乳代について(令和2年4月分より共販経費控除前の金額を使用しております。)

◎衛生的乳質検査結果（12月）

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3		
浦幌町	111 (97.3)	3 (2.7)	0 (0.0)	96 (88.0)	38
十勝	2,801 (98.0)	56 (1.9)	1 (0.1)	2,627 (94.6)	956
全道	12,479 (96.8)	402 (3.1)	7 (0.1)	11,082 (90.6)	4,303

※上段は3旬計の件数：下段（ ）は%

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第6回「東野ひでき北海道後援会の活動経過」について

過去の参議院選挙(比例代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。

北海道後援会では、JA役職員、組合員、青年部・女性部盟友、各連合会・関係機関など東野ひでき氏の応援の輪を広げていくために、農政学習会等を通じて「なかまづくり運動」を展開してきました。

「ひできのなかまづくり運動」

「ひ」…ひとりでも多く! 「で」…できることから! 「き」…きょうから始めよう!

各々が、応援を依頼する「なかま」を確実に2名以上特定し、さらに、その「なかま」1名につき、新たに2名以上の「なかま」を特定し、「なかま」を広げていきましょう。

令和6年3月29日に東野ひでき北海道後援会を設立して以降、主に以下の取り組みを実施しております。

- JA総会・総代会にて東野の動画映写や組織結集に向けた決議等を実施。
- JA・連合会にて推薦手続きを完了。
- 道連常勤役員・地区会長他によるJA等巡回。
- 東野による全国連・全国機関、都府県連合会・JA等巡回を実施。
- 東野による道内各連合会、関係機関、取引先、JA等巡回(励ます会)を実施。
- 農政学習会の実施。
- 各種資材の活用。
(農政学習教材(資料・動画)、東野ひでき紹介動画、室内掲示用ポスター、リーフレット、運動推進ステッカー、名刺貼付用シールなど)
- JA広報誌での連載と北海道農政ジャーナルの発行。
- SNS(HP、LINE、Instagram、YouTube、Facebook)による活動報告。
- 青年部・女性部による東野ひでき親衛隊「動画大作戦」の実施。(毎月1回YouTube配信)



今後は、上記の取り組みに加え、屋外用政治活動用ポスターの掲示(野立て看板の設置)、東野出席のもと道内12地区の巡回等や、青年・女性組織の道・地区・単組段階での推薦手続き等を実施していきます。

農業・JAを取り巻く厳しい状況下において、JAグループ北海道の政策提案を実現し、組合員の営農と生活を守るためには政治力の強化が極めて重要であります。

農政学習運動等を通じて組織選挙の意義を共有し、引き続き「なかまづくり運動」を広げていきましょう!

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで連載いたします。次回(第7回)は、「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について報告します。

東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会

編集後記

くみあいだより2月号をご覧いただき、ありがとうございます。今月号でくみあいだよりは、700号を迎えました。昭和34年8月18日に「農協青年」として創刊されてから66年、45年4月に「くみあい」と改称後に毎月発行となり、その後タイトルは「くみあいだより」「農協うらほろ」と変わり、平成4年8月から現在の「JAうらほろ」となりました。

また、紙面の大きさも変化しており、発行当初はB5サイズでしたが、48年4月から一時、2倍の大きさのB4サイズへと変わり、平成9年4月から現在のA4サイズへと至りました。

くみあいだよりは引き続き様々な情報の掲載を行い、より一層の紙面充実を図って参りますので、よろしくお願いたします。

新年が始まり1カ月が経ちました。立春を迎え、暦の上では春が始まりましたが、まだまだ寒い日が続きます。体調管理に気を付けながらお過ごしください。

カレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事項
2/12	東部十勝農協監事研修会～13日
14	十勝管内JA役員研修会
20	第12回理事会
25	農事組合懇談会～26日
27	農業委員会総会